

第2回 甲斐市市の木市の花選考委員会会議録

1日 時 平成26年1月23日(木) 13時30分～16時30分

2場 所 竜王北部公民館 3階 視聴覚教室

3 委員会次第

- (1) 開会
- (2) 委員長あいさつ
- (3) 「市の木」選考
 - ①第1次選考の投票結果報告
 - ②各委員からのプレゼンテーション
 - ③10種の選考
 - ④上位1位から5位までの選考
- (4) 「市の花」の選考
 - ①第1次選考の投票結果報告
 - ②各委員からのプレゼンテーション
 - ③10種の選考
 - ④上位1位から5位までの選考
- (5) その他
- (6) 閉会

4 出欠席者

- (1) 出席委員 (10人/10人)
- (2) 事務局 企画政策部長、秘書政策課長、総合政策係 (3人)
- (3) 欠席委員 なし

5 議題

各委員が推薦した市の木・市の花候補の中から、市民投票の候補とする木と花各5種を選考する。

6 委員会結果

市民投票の候補とする「木」・「花」は次のとおり

順位	「木」の名前	配点合計	「花」の名前	配点合計
1位	ケヤキ	209点	サクラ	108点
2位	シラカシ	199点	カワラナデシコ	95点
3位	エノキ	131点	ポピー(ヒナゲシ)	89点
4位	アカマツ	52点	ツツジ	88点
5位	くわ(山桑)	36点	梅	86点

7 会議録（主要な意見）

（1）開会

（2）委員長あいさつ

委員の皆様が熟慮していただいた市の木と市の花のご提案がありました。最終的に木と花を5種類に絞る重要な会議であります。皆様の活発な意見を聞きながらすばらしい甲斐市の木と花を市民の皆様へ提示できるよう考えていただきたいと思います。

（3）「市の木」選考

①第1次選考の投票結果報告

委員長：カシという総称での提案と、シラカシという特定の種での提案があるが取り扱いをどうするか。

委員：甲府盆地に自然分布しているカシはシラカシであり、シラカシで限定した方がよい。

委員長：カシはシラカシとして扱う。

委員長：サクラやウメは主に花を觀賞するため、選考基準により、市の木ではなく市の花の扱いとするが、センリョウの扱いをどうするか。

委員：センリョウは赤い実のイメージではないか。愛でる方向としては花に近い。

委員長：センリョウは市の花候補とする。

②各委員からのプレゼンテーション

各委員が推薦した10種について、市の木にふさわしいと思われる理由を発表した。推薦された種は次のとおり

シラカシ	コウヤマキ
ケヤキ	黄楊（つげ）
エノキ	メタセコイヤ
アカマツ	モッコク
くわ（山桑）	レッドロビン

③10種の選考

- ・候補となる種が10種しかないため、実施なし。

④上位1位から5位までの選考

- ・10種を選考基準に基づいて点数化し、上位1位から5位までを選考した。

（4）「市の花」の選考

①第1次選考の投票結果報告

委員長：総称で梅という提案があるが、特定の種とすべきか。

委員：梅の里祭りがあり、梅の里には様々な種の梅が植わっているため総称でよい。

委員長：梅に関しては総称の梅として扱う。

委員長：ツツジについても総称で提案されているが、特定の種とすべきか。

委員：ツツジは非常に種類が多いので、一つをピックアップしなくても市民にはイメージが湧くのではないか。

委員：ツツジは野生種・園芸種共に種類が多く、総称にするとどのツツジが市の花なのかわからなくなる。

委員：特定の種とすると、市で花の苗を配るときなどに限定されてしまわないか。

委員：市民が親しみを持てるものを考えると一般的な名称の方が良い。

委員長：ツツジに関しては総称のツツジとして扱う。

委員：市民投票で使用する写真はどうか。ツツジは花の色も違い、写真が市の花のイメージとなってしまう。

委員：写真を見て誰でもわかるのはレンゲツツジだと思う。

②各委員からのプレゼンテーション

・各委員が推薦した21種について、委員が特にPRしたい種について市の花にふさわしいと思われる理由を発表した。

推薦された種は次のとおり

サクラ	コブシ	モッコウバラ
カワラナデシコ	ペチュニア	ヤマブキ
ポピー（ヒナゲシ）	サルスベリ	ヤブツバキ
ツツジ	ヤマハギ	ドウダンツツジ
梅	コスモス	ノダフジ
太白桜	ニリンソウ	山桜
クリスマスローズ	ミニヒマワリ	センリョウ

委員：太白については判別し難い種もあり、一般には馴染みが無いサクラではないか。

委員：品種にこだわらず、サクラという一括りが欲しい。

委員：サクラは多いので、太白を出していけば話題になると思う。

委員：サクラを育てながら、太白があるという位置づけも楽しい。

③10種の選考

・投票及び挙手の結果、次の10種が第2次選考候補として選考された。

サクラ	太白桜
カワラナデシコ	クリスマスローズ
ポピー（ヒナゲシ）	コブシ
ツツジ	ペチュニア
梅	サルスベリ

委員：市としてこれから花を増やしていくとか、お祭りで使うとか、将来的なものはあるのか。

事務局：緑化事業や記念樹の配布事業を行っているが、市の木市の花が決まればそれを使う。但し常に市の木市の花を使うのではなく、時期に合わせて必要な時に使う。

④上位1位から5位までの選考

・選考された10種を選考基準に基づいて点数化し、上位1位から10位までの順位付けを行った。

(5) その他

委員長：サクラの種類は何のサクラが良いのか検討してもらいたい。

委員：もし太白にするとしたら、一般には馴染みが薄いから市の花として盛り上げるには予算がかかる。市の運動として花の公園や並木を作るなどする必要がある。太白は非常に大きくなり、個人の家には植える桜ではない。

委員長：最終的に太白になったら市にも普及に努めていただく。

委員：記念樹で配るときには、木を配るのか、花を配るのか。

委員長：今までの経緯では木を配る。

委員：今まで花を配るときには、ポットに入れて配った。もしサクラやウメが選ばれた時は関係なく、他の配りやすい花を配るということか。金額的にも配りきれない。

委員：非常に現実的な、次に繋がる意見だと思うが、市の木と花は心の中で元気をくれるものという決め方もあると思う。若い人たちの心の中のシンボルになるという考え方もあっていいのではないか。

委員：太白を選んでおいて、甲斐市に太白が無いということになりかねない。

委員：サクラがあって、その中に太白があれば良いのではないか。

事務局：市民投票の写真についてはどうすべきか。

委員長：花卉を載せるのであれば太白か。

委員：そうすると、甲斐市のサクラが太白になってしまう。サクラとして選ばれたのならばソメイヨシノとかわかりやすい花を載せた方が良い。

委員長：花の名前はサクラ、写真にはソメイヨシノを使う。

(6) 閉会

16時30分 終了